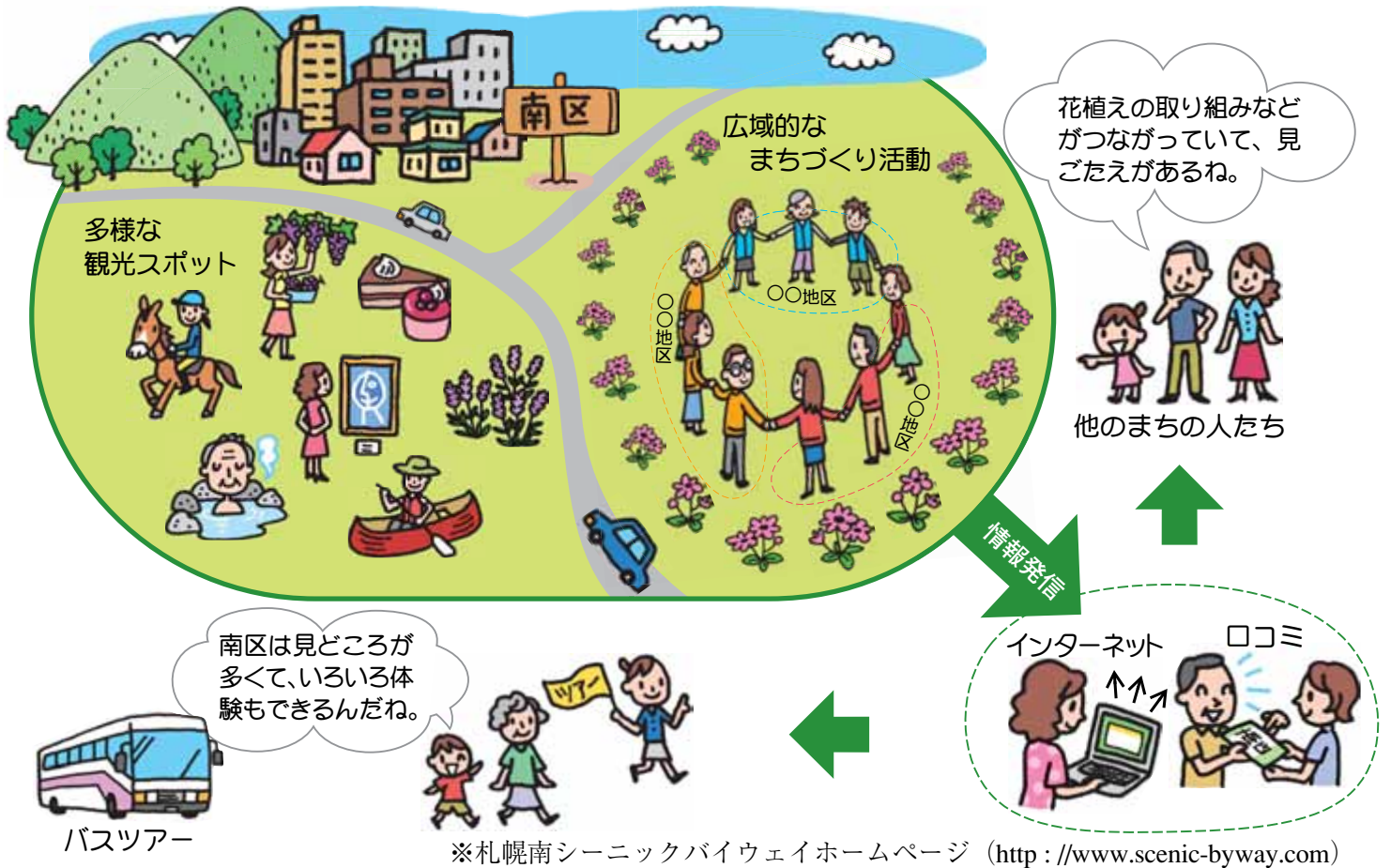


シーニックバイウェイによるまちづくり ～魅力をつなげて、アピールしよう!～



<シーニックバイウェイとは>

「みち」をきっかけに「地域住民」と「行政」とが連携し、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを広域的に進めていくもので、道内各地で取り組みの輪が広がっています。

※シーニックバイウェイとは、景観の形容詞「シーニック」と、わき道・より道を意味する「バイウェイ」を組み合わせた言葉です。

区内の32団体で構成する「札幌南シーニックバイウェイルート運営代表者会議」の事務局に話を聞きました。



札幌南シーニックバイウェイ
ルート運営代表者会議

事務局 船木 利香さん

区内での取り組み経過

- 平成19年 9月 約30団体が連携し検討を開始。
- 平成21年 3月 今後の取り組みをまとめた「ルート運営活動計画(骨子)(※)」を策定。
- 5月 札幌市初となるシーニックバイウェイ「候補ルート」に登録。

現在は、次のステップである「指定ルート」を目指して活動しています。

(※)は南区役所で配布しています。また、南区のホームページ(南区版3ページ下段参照)からもご覧いただけます。

南区は自然環境が豊かな上に、見どころも多く、シーニックバイウェイをきっかけにして、魅力をつなぐ取り組みがどんどん広がっています。

多くの人たちが南区の良さを知って「住んでよかった」、「また訪れたい」と思ってもらえることが、取り組みの狙いです。そのためには、地域の魅力をさらに高めて、積極的にアピールしていくことが大切だと思っています。